平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場会社名　福留ハム株式会社　　上場取引所　東
コード番号　2291　URL　http://www.fukutome.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 中島　修治
問合せ先責任者 (役職名) 総務経理支援部長　(氏名) 中山　哲志　TEL 082-278-6161

四半期報告書提出予定日　平成24年11月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	13,718	△5.9	67	△75.7	89	△67.7	△5	―
24年3月期第2四半期	14,575	△1.3	277	△15.7	275	△11.5	169	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△86百万円　(―%)　24年3月期第2四半期　243百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△0.34	―
24年3月期第2四半期	10.12	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	17,414	4,640	26.6
24年3月期	17,552	4,777	27.2

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　4,639百万円　24年3月期　4,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	3.00	3.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,300	△1.6	210	△59.2	220	△56.8	80	△63.6	4.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	17,000,000 株	24年3月期	17,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	297,714 株	24年3月期	297,214 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	16,702,628 株	24年3月期2Q	16,703,288 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的で判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……4
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……4
３．四半期連結財務諸表 ……5
（１）四半期連結貸借対照表 ……5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……7
四半期連結損益計算書 ……7
四半期連結包括利益計算書 ……8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）セグメント情報等 …… 10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成24年４月１日～９月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかな回復傾向にあるものの、欧州債務危機に伴う海外経済の減速、中国をはじめ新興国経済の減速及び長期化する円高による国内景気の減速懸念等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、包装資材及び燃料の高騰による製造コストの上昇及び消費者の節約志向や市場競争激化による加工食品価格の下落が続くなど、依然として厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、「お客様第一にあふれる味覚をお届けします」をモットーに「安心・安全・美味しさ」を追求し、経営理念のさらなる浸透を図るとともに、コンプライアンスを重視した社員教育を実施してまいりました。また、生産革新に基づく「ローコスト・オペレーション」を重視し、コスト削減に努めてまいりました。

販売に関しましては、当社の登録商標である「ロマンティック街道」シリーズや「ソースが決めてのおいしいハンバーグ」シリーズ、当社のオンリーワン商品である「花ソーセージ」の販売強化を図るとともに、９月より「秋のわくわくキャンペーン」などを展開し、拡販に取り組んでおります。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は、137億18百万円(前年同四半期比5.9％減)となりました。利益につきましては、営業利益は67百万円(前年同四半期比75.7％減)、経常利益は89百万円(前年同四半期比67.7％減)、四半期純損失は５百万円(前年同四半期は１億69百万円の四半期純利益)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

加工食品事業

加工食品事業につきましては、消費者の低価格志向や企業間競争の激化に伴う販売価格の下落により低迷するなか、当社ソーセージの主力である「花ソーセージ」は好調に推移いたしましたが、全体の落ち込みをカバーするまでにはいたりませんでした。

その結果、売上高は64億50百万円（前年同四半期比7.4％減）となりました。

食肉事業

食肉事業につきましては、国内牛においては、昨年のセシウム問題から回復傾向にあり、相場の回復がみられ、売上高、数量とも微増となりました。国内豚・輸入ミートにおいては、売上高、数量ともに前年を下回って推移いたしました。

その結果、売上高は72億67百万円（前年同四半期比4.5％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産等の状況

（資産の部）

当第２四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ１億37百万円減少の174億14百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ60百万円増加の81億59百万円となりました。主な要因は、現金及び預金１億74百万円と原材料及び貯蔵品34百万円の増加及び受取手形及び売掛金１億48百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ１億98百万円減少の92億53百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の減価償却実施額等１億15百万円及び投資有価証券の評価替等１億13百万円の減少によるものであります。

（負債の部）

当第２四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ１百万円の減少の127億73百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ２億30百万円減少の91億51百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金１億32百万円増加と短期借入金４億44百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ２億29百万円増加の36億22百万円となりました。主な要因は、長期借入金１億82百万円の増加によるものであります。

（純資産の部）

当第２四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ１億36百万円減少の46億40百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少55百万円とその他有価証券評価差額金80百万円の減少によるものであります。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ１億74百万円増加の33億９百万円（前連結会計年度比5.6%増）となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、５億65百万円（前第２四半期連結累計期間は５億52百万円の資金獲得）となりました。主な要因は、減価償却費２億４百万円及び売上債権の減少１億48百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、28百万円（前第２四半期連結累計期間は63百万円の資金使用）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出28百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、３億63百万円（前第２四半期連結累計期間は６億21百万円の資金使用）となりました。主な要因は、短期借入金の純減額４億80百万円、長期借入金による収入５億円、長期借入金の返済による支出２億81百万円、配当金の支払額50百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の業績予想につきましては、平成24年11月５日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の記載内容からの修正はございません。

詳細は、平成24年11月５日に公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,405,613	3,579,898
受取手形及び売掛金	3,371,216	3,222,788
商品及び製品	870,707	874,458
仕掛品	50,135	45,086
原材料及び貯蔵品	281,750	316,146
繰延税金資産	95,747	101,876
その他	27,006	28,429
貸倒引当金	△3,009	△8,838
流動資産合計	8,099,166	8,159,845
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,385,409	2,322,618
機械装置及び運搬具（純額）	374,395	355,124
土地	3,350,427	3,347,087
リース資産（純額）	366,141	337,580
その他	31,495	29,924
有形固定資産合計	6,507,869	6,392,335
無形固定資産		
電話加入権	21,201	21,201
その他	1,832	1,913
無形固定資産合計	23,033	23,114
投資その他の資産		
投資有価証券	1,667,764	1,554,292
出資金	85,517	85,517
敷金及び保証金	133,259	133,059
保険積立金	21,107	34,081
繰延税金資産	948,659	975,034
その他	251,441	257,002
貸倒引当金	△185,341	△199,708
投資その他の資産合計	2,922,408	2,839,279
固定資産合計	9,453,311	9,254,729
資産合計	17,552,478	17,414,574

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,559,963	2,692,073
短期借入金	5,853,600	5,409,600
未払金	483,486	481,856
未払費用	89,742	91,838
未払法人税等	34,581	107,187
賞与引当金	214,546	217,317
リース債務	103,515	107,781
その他	42,240	43,563
流動負債合計	9,381,676	9,151,218
固定負債		
長期借入金	966,500	1,148,900
退職給付引当金	1,889,308	1,960,398
役員退職慰労引当金	228,731	236,831
リース債務	268,399	235,963
その他	40,186	40,282
固定負債合計	3,393,126	3,622,376
負債合計	12,774,802	12,773,594
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,691,370	2,691,370
資本剰余金	1,503,937	1,503,937
利益剰余金	467,855	412,140
自己株式	△74,034	△74,170
株主資本合計	4,589,129	4,533,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,564	106,715
その他の包括利益累計額合計	187,564	106,715
少数株主持分	982	986
純資産合計	4,777,675	4,640,980
負債純資産合計	17,552,478	17,414,574

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	14,575,805	13,718,216
売上原価	11,764,097	11,170,166
売上総利益	2,811,707	2,548,049
販売費及び一般管理費	2,534,040	2,480,655
営業利益	277,666	67,393
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,681	16,586
不動産賃貸料	29,820	29,820
その他	19,703	29,154
営業外収益合計	63,204	75,560
営業外費用		
支払利息	59,264	53,822
その他	6,059	－
営業外費用合計	65,324	53,822
経常利益	275,547	89,131
特別利益		
固定資産売却益	4,822	30
投資有価証券売却益	－	1,061
収用補償金	38,570	－
特別利益合計	43,392	1,091
特別損失		
投資有価証券評価損	－	26,542
固定資産除却損	61	5
減損損失	－	3,340
特別損失合計	61	29,889
税金等調整前四半期純利益	318,879	60,333
法人税、住民税及び事業税	173,086	96,398
法人税等調整額	△23,256	△30,462
法人税等合計	149,830	65,936
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	169,048	△5,602
少数株主利益	2	4
四半期純利益又は四半期純損失（△）	169,046	△5,606

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	169,048	△5,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74,103	△80,848
その他の包括利益合計	74,103	△80,848
四半期包括利益	243,151	△86,451
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,149	△86,455
少数株主に係る四半期包括利益	2	4

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	318,879	60,333
減価償却費	222,823	204,249
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	4,705	8,100
貸倒引当金の増減額（△は減少）	53	20,197
退職給付引当金の増減額（△は減少）	51,493	71,090
受取利息及び受取配当金	△13,681	△16,586
支払利息	59,264	53,822
有形固定資産売却損益（△は益）	△4,822	△30
有形固定資産除却損	61	5
減損損失	－	3,340
収用補償金	△38,570	－
投資有価証券評価損益（△は益）	－	26,542
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△1,061
売上債権の増減額（△は増加）	126,823	148,427
たな卸資産の増減額（△は増加）	△48,999	△33,098
仕入債務の増減額（△は減少）	77,086	87,755
その他	△78,222	△13,804
小計	676,892	619,284
利息及び配当金の受取額	14,111	16,569
利息の支払額	△58,323	△46,257
収用補償金の受取額	38,570	－
法人税等の支払額	△118,353	△23,606
営業活動によるキャッシュ・フロー	552,896	565,990
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△68,194	△28,497
有形固定資産の売却による収入	5,224	38
投資有価証券の取得による支出	△5,662	△5,948
投資有価証券の売却による収入	－	11,046
その他	5,496	△4,898
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63,135	△28,260
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△220,000	△480,000
長期借入れによる収入	－	500,000
長期借入金の返済による支出	△310,750	△281,600
配当金の支払額	△50,110	△50,108
リース債務の返済による支出	△40,810	△51,599
自己株式の取得による支出	△69	△135
財務活動によるキャッシュ・フロー	△621,740	△363,443
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△131,979	174,285
現金及び現金同等物の期首残高	3,315,814	3,135,613
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,183,834	3,309,898

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	加工食品事業	食肉事業	
売上高			
外部顧客への売上高	6,964,965	7,610,840	14,575,805
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―
計	6,964,965	7,610,840	14,575,805
セグメント利益	406,568	106,576	513,145

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	513,145
全社費用(注)	△235,479
四半期連結損益計算書の営業利益	277,666

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、提出会社の管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	加工食品事業	食肉事業	
売上高			
外部顧客への売上高	6,450,250	7,267,966	13,718,216
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―
計	6,450,250	7,267,966	13,718,216
セグメント利益	231,048	52,697	283,745

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	283,745
全社費用(注)	△216,352
四半期連結損益計算書の営業利益	67,393

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、提出会社の管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	加工食品事業	食肉事業	計		
減損損失	―	―	―	3,340	3,340

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。